

問 「ボトルtoボトル」の取り組み状況は

答 約7割を新ペットボトルに再商品化

問 ペットボトルからペットボトルへ何度も生まれ変わらせる「ボトルtoボトル」の取り組みは、新たな原料を使用する場合と比べてCO₂の排出量を約60%削減できる。考え方を伺う。

答 ペットボトルを資源として半永久的に循環させることができ、環境負荷の削減効果が高いと認識している。

問 プラ（プラスチック）ごみ再資源化の課題は何か。

答 令和4年「プラスチックごみ再資源化の課題は何か。

答 令和4年「プラスチックごみ再資源化の課題は何か。



えり 恵利 いつ 議員



資源として再利用するための選別・圧縮作業の様子

問 ペットボトルからペットボトルへ何度も生まれ変わらせる「ボトルtoボトル」の取り組みは、新たな原料を使用する場合と比べてCO₂の排出量を約60%削減できる。考え方を伺う。

答 ペットボトルを資源として半永久的に循環させることができ、環境負荷の削減効果が高いと認識している。

問 プラ（プラスチック）ごみ再資源化の課題は何か。

答 令和4年「プラスチックごみ再資源化の課題は何か。

答 効果的に資源を循環するためには、住民の皆さまにプラスチック資源として捉え、適切な分別・収集方法を理解いただくことが肝要と認識している。しかし、プラスチックには多様な素材が使用され、正しく分別するのが難しい課題もある。工夫を凝らした普及に努める。

答 効果的に資源を循環するためには、住民の皆さまにプラスチック資源として捉え、適切な分別・収集方法を理解いただくことが肝要と認識している。しかし、プラスチックには多様な素材が使用され、正しく分別するのが難しい課題もある。工夫を凝らした普及に努める。

問 屋内遊び場の整備が必要

答 必要性を認識し調査開始

問 夏季の高温化により屋外での遊びが困難な日が続いた。熱中症から子どもの命を守り、遊びの権利を保障するためにも、屋内遊具施設の整備が必要では。

答 今年も記録的な暑さとなり、熱中症のみならず遊具でのやけどの懸念から外遊びが制限され、運動不足やストレスを不安視する声もあると推察している。

答 村内の現行施設は多様な体験の機会を提供しているが、夏季において自由に体を動かして遊べる環境としては十分ではない。遊びは子どもの成長の原点であ



新政とうかい みやもと しょうた 議員



常総市の全天候型キッズパーク

問 夏季の高温化により屋外での遊びが困難な日が続いた。熱中症から子どもの命を守り、遊びの権利を保障するためにも、屋内遊具施設の整備が必要では。

答 今年も記録的な暑さとなり、熱中症のみならず遊具でのやけどの懸念から外遊びが制限され、運動不足やストレスを不安視する声もあると推察している。

答 村内の現行施設は多様な体験の機会を提供しているが、夏季において自由に体を動かして遊べる環境としては十分ではない。遊びは子どもの成長の原点であ

答 屋内遊び場についてのスケジュール感を伺う。

答 屋内遊び場については、その必要性を認識し、本村に適した形を調査・研究し始めた段階である。どのように施設を、どこに、誰が整備するかといった方向性が定まり次第、スケジュールについても示したい。

答 屋内遊び場の整備は待ったなしの課題と想るが、現時点でのスケジュール感を伺う。

答 屋内遊び場については、その必要性を認識し、本村に適した形を調査・研究し始めた段階である。どのように施設を、どこに、誰が整備するかといった方向性が定まり次第、スケジュールについても示したい。

答 屋内遊び場の整備は待ったなしの課題と想るが、現時点でのスケジュール感を伺う。

答 屋内遊び場については、その必要性を認識し、本村に適した形を調査・研究し始めた段階である。どのように施設を、どこに、誰が整備するかといった方向性が定まり次第、スケジュールについても示したい。